

共同研究を成功させるためのヒント

SSH・研究部より

☆ 国際的な共同研究の面白さってなんだろう？

- （文系）お互いの共通点、相違点を探る中で違いを生み出している社会的背景や文脈の違いを知ることができる。⇒認識世界の広まり
- （理系）文脈や社会的背景が違ってても普遍的な法則があることを発見できる。
⇒科学世界の広まり

☆ 共同研究を進めるうえでのポイント

<実際の共同研究編>

その1. 共通のビジョンと目標をもつこと

- ・ 何のために共同研究をしているのか（目的）を明確化する。
- ・ そのために何をしなければならないか（目標）を明確化する。

その2. 研究内容とそのスケジュールおよび役割を明確化する

- ・ 具体的な研究の内容とそのスケジュール・そしてそれを誰がやるのかを明確にする。

その3. 定期的にコミュニケーションを取る

- ・ よりよいコラボレーションのためには、頻繁に定期的なコミュニケーションを取ることが不可欠。状況に応じて週1回または月1回の頻度でミーティングを開き、互いの進捗状況を報告し合い、直面する問題について話し合う機会を持つようにする。

その4. Win-Win の関係を意識すること

- ・ 自分たちの思いや研究を進めることだけにとらわれないようにする。
- ・ 相手はどんな考えをもって研究に望んでいるのか、相手にとってどんな利益があるのか、互恵性と相互理解を常に忘れないようにする。
- ・ 自分たちがやりたいと思っている方向性とのずれが生じることは当然想定される。その時に、コミュニケーションをとってこちらの意向を伝えつつ、お互いによってよりよくなるように「第3の道」を考えるようにする。

その5. いつもよりも丁寧に状況や考え、判断を説明すること

- ・ 国際的な研究では自分たちが当たり前と考えていることも相手にとっては全く理解できないことが考えられます。私たちが「暗黙の了解」にしていることをしっかりと言葉にして説明する。相手が理解できているかを確認しながら伝えるようにすることを意識しよう。

<マッチング編>

その1. 自分のビジョンを心にしっかり持とう！

- ・相手と共通のビジョンと目標を持つためには、自分のビジョンが見えていないといけない！
- ・自分の中の譲れないところを明確にして、マッチング中も心に刻んでおこう！

その2. 共同の落としどころを探ろう！

- ・海外との共同探究の形は大きく分けて3段階

☆共同研究　：お互いが同じ研究テーマに向かって協力しながら研究を進めていく。

これになるのが理想。

◎パートナー：お互いが異なる研究テーマに取り組みつつも、情報収集の対象として協力したり、研究手法について共有して助言しあったりするなど形で協力する体制をつくる。

○友達になる：お互いの興味の方向性がどうしてもかみ合わなかったときでも、ぜひお友達になってください！SNSは交換するのだ！！

(海外の人の姿勢はまちまち。共同研究者しか探していません！パートナーなんて要らないです!! というような人もいます。WISFに望む姿勢がまちまちであることを念頭に置いて、自分の目標を達成できるよう頑張ってください。)

その3. 必要なのは *Passion* !

- ・どんなよい研究テーマであっても、自分から伝えなければ、誰にも気づかれません！
- ・完璧なマッチング相手がいたとしても、自分から探しに行かなければ、出会えません！
- ・海外の人がどんなことを考えているのか、自分から聞きにいかなければ、知ることはできません！
- ・まず必要なのは、伝えたいという気持ち、探したいという思い、聞いてみたいという姿勢です!!!
- ・隙あらば話しかける！隙がなくても話しかける！！暇があればマッチング相手を探しに行く！！！！

その4. ほんの少しの英語力

- ・最も必要なのは *Passion* だが、より充実した時間にするには、英語力があつた方がよい。
- ・伝えたいことを伝えるために
- ・伝えたいであろうことを受け取るために
- ・なによりも、仲良くなるために

Do your best to find your future collaborators!!!!